

試合番号 : 182		試合会場 : 墨田区総合体育館				観客数 : 2,600			
開始時間 : 15:00		終了時間 : 17:01		試合時間 : 02:01		主審 : 澤 達大		副審 : 森口 豊	
<b>FC東京</b> 通算 3勝 15敗 ポイント : 8		<b>東レアローズ</b> 通算 8勝 10敗 ポイント : 26		24 第1セット 26 23 第2セット 25 25 第3セット 23 21 第4セット 25 第5セット		1 3 監督コメント ホームの大声援の中、大きな後押しもあったが、勝ち切れなかったのが非常に残念でした。1・2セット目の展開できちりとセットを取れるようになることが我々の課題である。3レグにおいてこの課題を克服できるようにベストを尽くします。今日もホームゲームでの大声援ありがとうございます。		監督コメント 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。年末年始をはさんでの試合だったので多少チームに固さがでてしまったと思います。今シーズン初めてスタメン出場である酒井が良く頑張ってくれたと思います。今まで出られなかった中でも、しっかりと練習していた結果が出たと思います。来週もFC東京との試合がありますので今日の課題をしっかり克服し、準備したいと思います。本日もたくさんの応援ありがとうございます。	
<b>要約レポート</b> 今シーズン最後のホームゲームとなるFC東京と、ファイナルに向け勢いを付けたい東レアローズとの一戦。第1セット、先手を取ったFC東京は、井上のブロック、プレモビッチの攻撃でリードする。東は、ルジェ・富田の攻撃で追いつける。FC東京・栗山のブロック、迫田の攻撃で終盤までリードを保つ。しかし東は星野・ルジェの攻撃、酒井の効果的なサービスエースで逆転する。接戦をルジェのバックアタック、富田のサービエースで抜け出した東がセットを先取る。第2セット、FC東京は井上・迫田の攻撃、栗山・手原の連続ブロックでリズムに乗る。しかし、東はルジェの攻撃、高橋のブロックで追いつくと、終盤まで一進一退の攻防が続く。東は富田・ルジェの攻撃が決まりセットを連取する。第3セット、FC東京、東とともに中盤まで一進一退の攻防が続いたが、FC東京はセッター手原の巧みなトス回しで、プレモビッチの強烈な攻撃を引き出すと、手原自らもブロックを決め、東を振り切りセットを奪い返す。第4セット、東は高橋の攻撃、ブロックや李の速攻と立て続けに決める。FC東京も井上の攻撃・栗山のブロック等で応戦する。東は富田の3連続アタックが決まると、リベロ山口の好レシーブもあり勢いに乗る。FC東京は佐藤の攻撃で切り開こうとするが、東・ルジェの攻撃強烈なアタックで東が勝利した。									
試合番号 : 183		試合会場 : 広島グリーンアリーナ (広島県立総合体育館)				観客数 : 6,320			
開始時間 : 12:30		終了時間 : 14:08		試合時間 : 01:38		主審 : 浅井 唯由		副審 : 服部 篤史	
<b>JTサンダース広島</b> 通算 13勝 4敗 ポイント : 38		<b>パナソニックパンサーズ</b> 通算 16勝 1敗 ポイント : 47		23 第1セット 25 20 第2セット 25 21 第3セット 25 第4セット 第5セット		0 3 監督コメント JTのホームゲームの中、良い集中力を保ち最後までしっかり戦えた。先ずは、2020年初の勝利を嬉しく思う。この良い集中力を明日の試合にも継続し、保ち続けていきたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございます。明日もよろしくお祈りします。		監督コメント 残りながら自分達の望んだような展開にはならなかったが、選手達は良く戦ったと思う。足りなかった点は、自分達の強みであるブロックがなかなか機能しなかった事、サーブで崩しきれなかった所だと思う。明日は、ホームのお客様の前でしっかりと勝利を収めたいと思う。ファンの皆様、ご声援ありがとうございます。	
<b>要約レポート</b> ホームゲームで勝利して勢いを加速させたいJTサンダース広島と、首位をキープして突き放したいパナソニックパンサーズの一戦。第1セット、序盤、JT広島は山本、小野等の攻撃で、パナソニックはクビアク、久原の攻撃で1点を争う展開となったが、ゲーム中盤にパナソニックのクビアクがアタックを決めて勢いに乗り、清水のブロックや深津のサービエースでリードを奪った。JT広島は、流れを代えようとの試合スターティングメンバーを外れていたエドガーを投入し、ここからエドガーにボールを集めて点差を詰めた。第2セット、パナソニックはクビアクの攻撃、清水の緩急を交えたアタックでJT広島のレシーブを崩した。JT広島は山本、エドガーにボールを集めて粘りを見せたが、勢いづいたパナソニックを止める事が出来ず、最後はパナソニックの久原がブロックを決めて連取した。第3セット、JT広島は陳、安永の攻撃で、パナソニックはクビアク、久原、清水の攻撃で終盤まで1点を争う熾烈な争いになった。終盤にパナソニックの久原がアタックを決めると、さらに山内、クビアクの強烈なアタックで一気に突き放して勝利した。									
試合番号 : 184		試合会場 : 広島グリーンアリーナ (広島県立総合体育館)				観客数 : 3,950			
開始時間 : 15:30		終了時間 : 17:36		試合時間 : 02:06		主審 : 原 啓之		副審 : 江下 毅	
<b>ウルブドッグス名古屋</b> 通算 7勝 10敗 ポイント : 22		<b>ジェイテクトSTINGS</b> 通算 16勝 1敗 ポイント : 44		25 第1セット 18 19 第2セット 25 26 第3セット 24 19 第4セット 25 12 第5セット 15		2 3 監督コメント ジェイテクトには、おめでとうと言いたい。残念ながら勝つ事が出来ませんでした。次に繋がるプレーもありました。応援ありがとうございます。		監督コメント 相手の勢いにのまれ、自分達のプレーがなかなか出せない中、よく耐えて勝ち切る事が出来ました。また明日すぐ試合があるので、しっかり準備し、自分達のパフォーマンスを出せるようにしていきます。本日もたくさんのご声援ありがとうございます。明日もよろしくお祈りします。	
<b>要約レポート</b> 第1セット、ウルブドッグス名古屋は傳田、高梨のブロックや高松のサービエースが決まり序盤でリードを広げた。ジェイテクトSTINGSは西田、饒の攻撃で応戦したが、WD名古屋が小川の好レシーブから高松がアタックを決めてそのままセットを先取した。第2セット、序盤より両チーム一歩も譲らず、なかなか点差が開かない展開となったが、ジェイテクトが中盤からカジスキ、西田、伏見の攻撃で徐々に点差を広げ、WD名古屋の粘りを振り切り、そのままセットを奪い返した。第3セット、WD名古屋が傳田、高松の攻撃でとリードを広げた。ジェイテクトは、カジスキのサービエースや西田の高さあるアタックで追いつくが、WD名古屋が高松の活躍に加え、傳田のブロックなどでこのセットを取り返した。第4セット、WD名古屋が高松、傳田の攻撃などで先に得点を重ねてリードした。ジェイテクトは、カジスキの攻撃やサービエースなどで追いつき、中盤以降も勢いに乗ってこのセットを取り、デュースに持ち込んだ。第5セット、ジェイテクトが西田の高さあるアタックでリードを奪い得点を重ねる。WD名古屋も追いつこうと粘るが、ジェイテクトの西田の攻撃を止める事が出来ずに、ジェイテクトが大接戦を制した。									
試合番号 : 185		試合会場 : 熊本県立総合体育館				観客数 : 2,015			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:26		試合時間 : 01:26		主審 : 國頭 亮太		副審 : 山本 和良	
<b>サントリーサンパーズ</b> 通算 12勝 5敗 ポイント : 37		<b>大分三好ヴァイセアドラー</b> 通算 2勝 15敗 ポイント : 8		25 第1セット 23 25 第2セット 17 25 第3セット 17 第4セット 第5セット		3 0 監督コメント 今日から後半戦になり、最初ペースがつかめず競ってしまいましたが、後半にサンパーズらしい攻撃ができ、第2セット以降は安心して見られた。試合に出場した選手が自分の持ち場を全うし、チーム全員の勝利だと思います。本日はホームゲームにたくさんのご声援ありがとうございます。		監督コメント 良いリズムでスタートを切りゲームをつくっていったが、第1セット終盤でミスが出てしまい、セットを奪うことができませんでした。明日の試合に向け、もう一度チームとして団結していきたくと思います。2019-20シーズンも最後まで全力で戦っていきます。本日はご声援ありがとうございます。	
<b>要約レポート</b> 現在リーグ4位のサントリーサンパーズと9位の大分三好ヴァイセアドラーとの試合は、高い攻撃力を発揮したサントリーがストリートで勝利した。第1セットの序盤は両者とも一歩も譲らないゲーム展開となったが、サントリーが総得点ランキング1位のムセルスキーにボールを集め25-23で先取した。第2セットは大分三好がヤカンの活躍で一時的リードをした。しかし、サントリーは傳田、大宅のサービエースなどで大分三好を引き離し、最後は内定選手の西田が藤中、ムセルスキーに正確なトスを上げて25-15と大分三好を突き放した。センターに川口を起用し巻き返しをはかるが、勢いづいたサントリーはセッター大宅がセンター小野、傳田にトスを効果的に上げ、大分三好のブロックを翻弄し点数を重ねた。大分三好はセッターを井口に変えて攻撃のリズムを整え直そうとしたが、サントリーは高さを活かした攻撃力で大分三好を圧倒し25-12で勝利した。									

試合番号 : 186		試合会場 : 熊本県立総合体育館				観客数 : 2,330									
開始時間 : 16:00		終了時間 : 17:20		試合時間 : 01:20		主審 : 小野 将人		副審 : 林 淳一							
堺ブレイザーズ		通算	7勝	10敗	25	第1セット	21	VC長野トライデンツ							
			ポイント:	22	25	第2セット	16	通算	2勝						
監督コメント	<p>本日のゲームは本当に良い勝ちを得られたと思います。サーブ、ブロックがよく、関田も2019年から大きな進歩を遂げました。オフェンスも安定し、樋口、松本にとっても良い試合であったと思います。</p> <p>本当に重要な勝利でした。本日も遠方までいらしてくださった皆様本当にありがとうございます。明日も応援のほどよろしくお祈りします。</p>				3	25	第3セット	15	0	<p>新年初めての試合に遠くまで応援に来てくださりありがとうございます。今日は、VC長野のパフォーマンスが出せず、残念な結果になってしまいました。明日も試合があるので切り替えて準備したいと思います。</p>					
							第4セット								
							第5セット								
						要約レポート					<p>確実に勝利をものにし、上位を伺う堺ブレイザーズと勝ち星を増やしたいVC長野トライデンツの一戦は、セットカウント3-0で堺が快勝し、7勝目をあげた。堺は千々木、樋口の安定したスパイクで着実に加点し有利にゲームを進め、パトリック、池田の攻撃で追いすがるVC長野を振り切り、1セット目を先取。終始、堺のペースでゲームが進んだ2セット目、VC長野は選手交代で巻き返しを図ろうとするも、途中出場した堺・宮原らが連続ブロックを決め、連取した。3セット目も、セッター関田の絶妙なトスワークから効果的に加点した堺が、一度もVC長野に流れを譲ることなく25-15で勝利した。</p>				

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝	-敗	第1セット			通算	-勝	
			ポイント:	-	第2セット				ポイント:	
監督コメント					第3セット					
					第4セット					
					第5セット					

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝	-敗	第1セット			通算	-勝	
			ポイント:	-	第2セット				ポイント:	
監督コメント					第3セット					
					第4セット					
					第5セット					

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	-勝	-敗	第1セット			通算	-勝	
			ポイント:	-	第2セット				ポイント:	
監督コメント					第3セット					
					第4セット					
					第5セット					